



誰もが安心して暮らせる中山町へ

介護される側も介護する側も、様々な不安や困難を抱えながら生活しています。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるには、介護保険等の社会保障制度に加え、地域における支え合いが大切です。

中山町には、地域のつながりを大切にする意識や風習が残っています。こうした意識等に見守りや声かけなど地域における支え合いが加われば、認知症の方とその家族は、地域の中に溶け込んで暮らしていけるのではないのでしょうか。

私たちに今できることは、認知症を理解し、安心して暮らせるための地域づくりです。地域のつながりを大切にし、誰もが思いやりの気持ちで支え合うことができる「つながりの輪」を広めていき、みんなで笑顔あふれる中山町をつくっていきましょう。

健康福祉課 介護支援グループ



上段左から、渡井春香主任、多田周子主査、高橋昌一統括
下段左から、會田文主任兼保健師、今野早彩主事兼保健師

健康福祉課介護支援グループでは、主に町の介護保険事業計画の策定や介護保険給付、要介護・要支援認定などの事務的な業務のほか、介護が必要とならないよう介護予防事業を行っています。

もちろん高齢者に関するご相談も受け付けており、必要に応じて地域包括支援センター等に案内しています。

健康福祉課介護支援グループ
(保健福祉センター内)

☎662-2456

相談受付：8時30分～17時15分
(年末年始、土・日曜日、祝祭日を除く)

認知症 や 介護 に関することは、 私たちにご相談ください

町では、「生涯にわたって健康で安心・安全に暮らせるまち」を目指しています。

高齢になり介護が必要になった場合も、住みなれた自宅や地域で暮らし続けられるよう、健康福祉課・地域包括支援センターでは、認知症をはじめ、高齢者に関する様々なお話を伺い解決のお手伝いをしています。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

中山町地域包括支援センター

地域包括支援センターの事務室は、中山ひまわり荘内にあります。

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、介護だけでなく福祉、健康、医療など様々な分野から総合的に高齢者とその家族を支える機関です。

高齢者本人はもちろん、家族や地域住民の悩みや相談を地域包括支援センターが中心になって適切な機関と連携して解決のお手伝いをします。

地域包括支援センター (中山ひまわり荘内)

☎662-6637

相談受付：8時30分～17時30分
(年末年始、土・日曜日、祝祭日を除く)



左から荒木昭雄主任ケアマネージャー、
堀川博之社会福祉主事、庄司泰大保健師